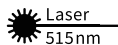


パワープレーンレーザー3Gマルチ18V

取扱説明書

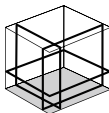


**AUTOMATIC
LEVEL**



lock

1H360° 2V360°



S

Laserliner

! この度はお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本紙をよくお読み頂き、正しくお取り扱いください。

機能

水平360°・垂直360°×2本のレーザーが照射可能なグリーンレーザー墨出し機です。お手持ちの電動工具のバッテリーに対応した変換アダプタを装着するだけですぐに使用可能になり、専用バッテリーを増やす必要もありません。標準付属のアタッチメントやオプション品を使用することで設置場所を選ばず作業が開始できます。

正しくお使いいただくために

- 本来の目的および仕様の範囲内でのみご使用ください。
- 製品及び付属品を子供の手の届く場所に放置しないでください。
事故の恐れがあります。
- 分解を禁じます。分解を行った場合は製品保証外となります。
- 機械的ストレス、極端な温度・湿度条件、衝撃・振動にさらさないでください。故障や変形の原因となります。
- 機器に不備がある場合は、使用を中止してください。

レーザーに関する重大な安全上のご注意

本製品は、JISC6802に基づく「クラス2レーザ製品」です。



レーザー放射 / ビームをのぞき込まないこと

IEC 60825-1:2014, EN 60825-1:2014/A11:2021
EN 50689:2021

- 注意：レーザー光や反射光を直接見ないでください。
- レーザーを人に向けしないでください。
- もし目がクラス2のレーザーにさらされた場合は、ただちに目を閉じて光源から離れてください。
- レーザー光や反射光を光学機器(拡大鏡、顕微鏡、双眼鏡など)を使用して見ることは絶対にやめてください。
- レーザーを目の高さ(1.40 ~ 1.90 m)で使用しないでください。
- レーザー装置の作動中は、反射面、鏡面仕上げ面、または光沢のある面は覆ってください。
- 公共の場所では、可能な限り仕切りなどでレーザー光線を遮断し、警告標識を設置し、レーザーが照射されている区域を明確にしてください。

その他の安全上のご注意

電磁波の取り扱いについて

- 本機器は、2014/30/EU(電磁両立性指令/EMC)に準拠した安全および電磁両立性に関する規制および制限値に準拠しています。
- 他の電子機器への干渉を引き起こしたり、受ける可能性があるため、病院や航空機、ガソリンスタンド、ペースメーカーを使用している人の近くなど、使用場所によって制限がある場合があります。電子機器は危険や干渉を引き起こしたり逆にそれらの影響を受ける可能性があります。
- 高電圧または強い電磁場の近くで作業する場合、測定精度に影響を及ぼす可能性があります。

特長



振り子(ジンバル式)による位置合わせ。
装置は初期位置に配置され、自動的に位置合わせを行います。



運搬時ロック：
運搬中は、振り子式ロックでデバイスを保護



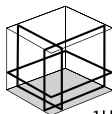
GRX-READY：
レーザーは劣悪な光条件下でも使用可能です。
高周波でパルス状に振動し、特殊なレーザー受信機によって長距離からでも受信できます。

レーザーの数と方向

H = 水平

V = 垂直

S = スロープモード



1H360° 2V360°



S



- | | | | |
|---|-----------------------|----|---------------|
| 1 | レーザー出力窓 | 5 | レーザーLEDインジケータ |
| 2 | スライドスイッチ | 6 | レーザーライン切替ボタン |
| a | ON | 7 | 電池残量 |
| b | OFF / 輸送ロック / スロープモード | 8 | レーザーLEDインジケータ |
| 3 | マイクロコントロール機能 | 9 | レーザーモード切替ボタン |
| 4 | 1/4・5/8インチ三脚穴(底面) | 10 | USB-C ポート |



運搬時は、必ずすべてのレーザーをオフにし、(2)スライドスイッチをオフにして、振り子を固定してください。

1 電源

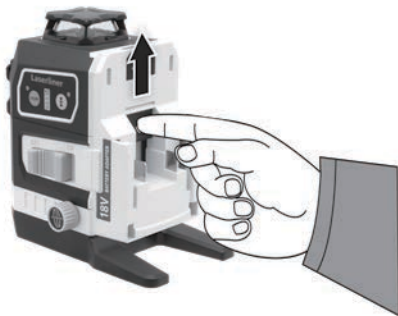
– バッテリーアダプターを使用することで、主要7メーカーの電動工具バッテリーで動作させることができます。オプション品のバッテリーアダプターは単品購入も可能です。

– バッテリーを挿入する際は、必ず正しいアダプターを使用してください。
バッテリーとアダプターの製造元名はアダプターの内側に記載されており、メーカー名は必ず一致している必要があります。
また、色分けによって正しいアダプターを簡単に識別できます。



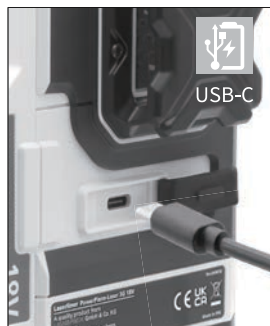
– バッテリーアダプターが本体にしっかり接続されていることを確認してください。

– 中央のリリースボタンを押してアダプターを取り外してください。



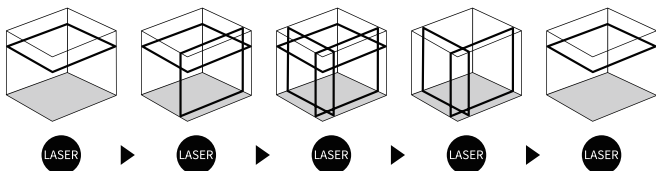
2 外部電源を利用した操作

- 市販のUSB-Cケーブルと電源アダプタ (5V / 1000mA以上)で動作することが可能です。
- 外部電源は室内でのみ使用ください。感電の危険があるため、湿気や雨にさらさないでください。



3 水平および垂直ライン

輸送ロックを解除し、スライドスイッチ(2)をONにするとレーザーが表示されます。レーザーライン切替ボタン(6)を押すたびに切り替わります。

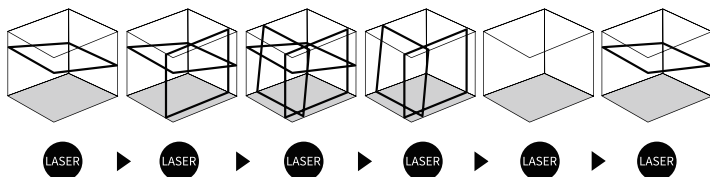


水平および垂直方向の調整を行うには、輸送ロックを解除する必要があります。装置が自動水平調整範囲である3.5°の範囲外になると、レーザーラインが点滅します。装置を水平調整範囲内に収まるように位置調整してください。点滅が止まり、点灯状態になります。

4 スロープモード

スライドスイッチ(2)がOFFの状態ではレーザーライン切替ボタン(6)を押すとレーザーが点灯します。

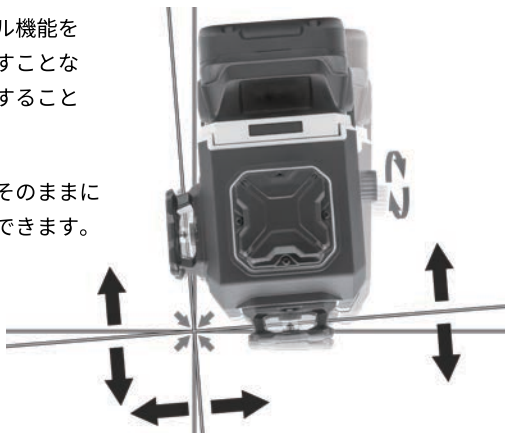
このモードではレーザーは自動で整準されないため、任意の傾斜に対応したレーザーを出すことができます。



レーザーライン切替ボタン(6)を押していくことでオフになります。

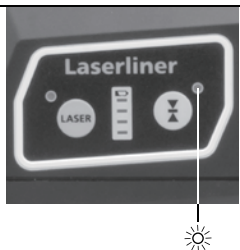
5 センターポイント

- マイクロコントロール機能を使用して本体を動かすことなく垂直ラインを調整することができます。
- 床や天井の基準点をそのままに垂直ラインを微調整できます。



6 ハンドレシーバーモード：受光器(オプション)の操作

オプションの受光器を使用すると、屋外や遠距離、レーザーラインの見えない明るい環境下でのライン検出が可能です。レシーバーモード切替ボタン(9)を押して、ハンドレシーバーモードに切り替えます。レシーバーLEDインジケータが赤く点灯します。レーザーラインが少し暗くなり、高周波で点滅するため、受光器で検出できるようになります。



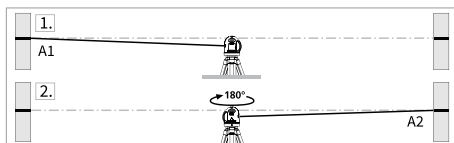
! 受光器の詳細は受光器の取扱説明書を確認ください。

! 360°ラインレーザーを生成するために特殊な光学基盤を搭載しています。ラインの異なる領域で明るさに差が生じる可能性があります。これにより、ハンドレシーバーモードでの到達距離に差が生じる場合があります。

校正チェックの準備

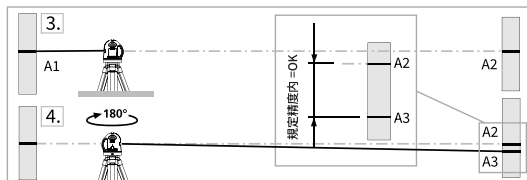
機器を2つの壁の中間地点に設置してください。2つの壁は少なくとも5メートル離れている必要があります。まずデバイスの電源を入れてください(レーザーが点灯)。最適な校正結果を得るには、デバイスを三脚に取り付けてください。

1. 壁にA1という点をマークします。
2. 機器を180度回転させ、点A2をマークします。これで、点A1と点A2の間に水平方向の基準線ができました。



校正チェックの実施

3. 機器をA1の高さに壁にできるだけ近づけて配置してください
4. 機器を180度回転させ、点A3をマークします。A2とA3の差が誤差です。



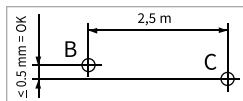
! A2とA3の差が規定精度($\pm 0.2 \text{ mm/m}$)を超える場合は、調整が必要です。販売店また発売元までお問い合わせください。

垂直ラインを確認する

機器を壁から約5メートル離れた場所に設置します。壁に長さ2.5メートルの紐で下げ振りを取り付け、下げ振りが自由に揺れることを確認してください。デバイスの電源を入れ、垂直ラインを鉛直線に合わせます。レーザーと鉛直線のズレが $\pm 0.5 \text{ mm}$ 以内であれば規定精度内と判断します。

水平線を確認する

機器を壁から約5メートル離れた場所に設置し、十字レーザーをオンにし、壁に点Bをマークします。十字レーザーを右に約2.5m回転させ、点Cをマークします。点Cから引いた水平線が点Bと $\pm 0.5 \text{ mm}$ 以内の誤差で水平になっているか確認してください。左に回転し、同じ手順を繰り返してください。



! 長期間の保管後や使用前、輸送後など定期的に校正を確認してください。

メンテナンスと保管について

お手入れの際は湿らせた柔らかい布で拭いてください。洗剤、研磨剤、溶剤は絶対に使用しないでください。高温多湿を避け、直射日光の当たらない清潔な場所で電池を取り外して保管してください。

校正

精度と適切な機能を確保するために定期的な校正と検査を実施する必要があります。年に一度の校正を推奨します。校正実施の際は販売店または阪神交易サポートセンター(: sales@hanshinco.com)までお問い合わせください。

仕様 Rev25W06 ※製品の仕様は、予告なく変更される場合があります。	
自動整準時間	3 秒
自動整準範囲	± 3.5° (水平)
精度	± 0.2 mm / m
視認距離(目安)*最大300lux	60 m
レーザー周波数	515 nm
レーザークラス	クラス2 / < 1 mW
保護等級	IP 54
接続端子	USB Type-C (DC 5V/2A)
連続使用時間	2Ah時 約10時間 / 4Ah時 約20時間
三脚ネジ	1/4インチ・5/8インチ対応
使用環境	-10 ~ 50°C、湿度 < 80%rH、結露なきこと、高度 < 4000m
保管環境	-10 ~ 70°C、湿度 < 80%rH
寸法 (W × H × D)	120 mm × 160 mm × 144 mm
重量	786 g (付属品別)

廃棄

- 廃棄する場合は、阪神交易までお送りいただくか、各自治体の指示に従ってください。

バッテリーについて

正しくお使いいただくために

- 本機に電池は付属していません。
お客様でご用意ください。
- 本機は以下の電池を想定しています。
電圧：18V
容量：2.0 Ah ～ 5.0 Ah
※各メーカーのアダプタは必須です。
- 純正以外のアダプタを使用した場合は
製品保証の対象外となります。
- 電池についての取扱および廃棄に関する
事項、安全上の注意事項は、各電池メー
カーの注意事項を遵守してください。



指定外の電池や互換性のない電池を使用したり、注意事項を遵守せず
に使用した場合、故障や液漏れ短絡、火災、爆発などの事故に繋が
ります。絶対にやめてください。

- 当社は誤った使用方法によるものや、不適切な電池の使用によって生じた
損害について一切の責任を負いません。
- 電池の挿入を行う前に接点が清潔であること、損傷していないことを確認
してください。
- 電池を無理に押し込むことは絶対にやめてください。
- 短絡(ショート)を防ぐため、各端子を金属製のものから遠ざけてください。
- 輸送に関する注意：意図しない動作や短絡を防ぐため輸送時には電池を
取り外してください。
- 電池は耐衝撃性があり、かつ導電性のない梱包材に入れて、他のものとは
分けて保管してください。

- 電池の充電は各メーカーが推奨する方法で行ってください。
- 湿度の高い環境や、極端な温度環境下で充電しないでください。
- 電池の動作条件と保管条件を遵守してください。
- 本機や電池を熱、直射日光や裸火にさらさないでください。
- USB-Cケーブルを接続しても電池の充電はできません。
- 本機、電池のいずれかが損傷している場合、ただちに使用を中止し、以降絶対に使用しないでください。

互換性のある電池について

- マキタ : BL1820B、BL1830B、BL1840B、BL1850B
- ハイコーキ : BSL1820M 18V 2.0 Ah、BSL1840M 18V 4.0 Ah、
BSL1850MA 18V 5.0 Ah
- ボッシュ : GBA 18V 2.0 Ah Professional、GBA 18V 4.0 Ah Professional、
GBA 18V 5.0 Ah Professional
- ミルウォーキー : M18™ 2.0 AH M18 B2、M18™ 4.0 AH M18 B4、
M18™ 5.0AH M18 B5
- フェスツール : BP 18 Li 3.0 C、BP 18 Li 4.0 HPC-ASI、BP 18 Li 5.0 ASI
- デウォルト : DCB183G-XJ 18 Volt / 2 Ah XR Li-Ion、
DCB184-XJ 18 Volt / 5 Ah XR Li-Ion
- メタボ : LiPOWER 18 V - 2.0 Ah、LiPOWER 18 V - 4.0 Ah、
LiHD 18 V - 4.0 Ah、LiHD DS 18 V - 4.0 Ah

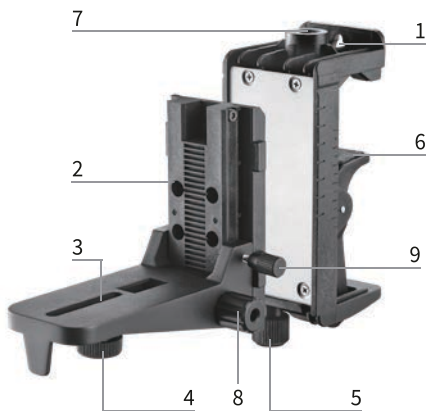
登録商標は各メーカーに帰属します。

アタッチメント ※標準付属

三脚が持ち込めない現場などで金属面や鉄骨下地にクランプ可能。

- 1/4インチの三脚穴があるレーザーなら取り付け可能。

- 石膏ボードの構造部材に水平および垂直に取り付けるのに最適。



- 1 壁面取付穴
- 2 マグネット(背面)
- 3 1/4 インチ三脚ネジ
- 4 三脚固定ネジ
- 5 クランプ調整ネジ
- 6 クランプ
- 7 5/8 インチ三脚ネジ
- 8 高さ調整ネジ
- 9 高さ調整ロック



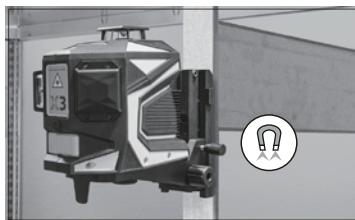
手を挟む危険性がありますので、
注意してください。

1 壁への取付

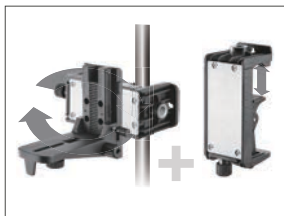
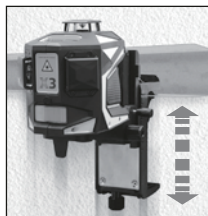
壁面取付穴(1)により壁面へ直接取付が可能です。

2 マグネットでの取付

マグネット(2)により金属面などに固定できます。



3 石膏ボードへのマウント



クランプ(6)を使用して石膏ボードの構造部材に水平または垂直に取り付けることができます。

クランプの幅はクランプ調整ネジ(5)で調整可能です。

4 高さ調整

高さ調整ネジにより、マウント上での高さ調整が可能です。



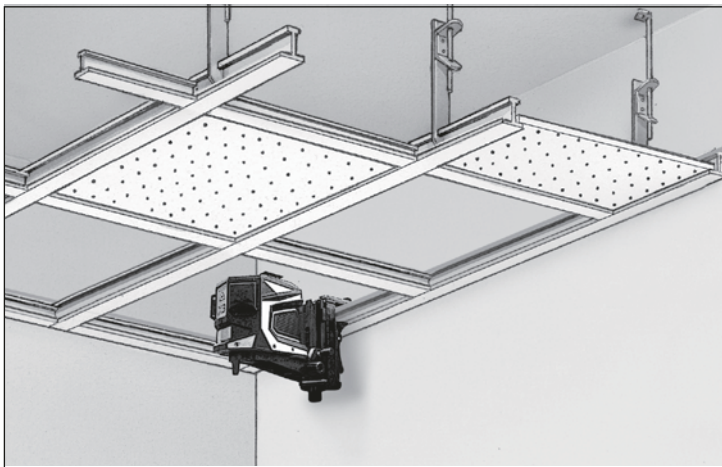
マグネットについて

搭載のマグネットは広範囲にわたり強力な磁場を発生させます。

- ペースメーカーなどの電子医療機器を装着した人およびその他の電子医療機器へ影響を与える可能性があります。十分に距離を取り、使用者にはマグネットへ近づきすぎないように注意を促してください。
- テレビやパソコン、クレジットカードや時計、補助器など電子機器や記憶媒体を破損させる恐れがあります。電子機器には近づけないでください。
- 取付の際に指を挟まないように十分に注意してください。
- 干渉や妨害を防ぐため、磁場に影響を受けるものから少なくとも30cm以上の距離を保ってください。

仕様 Rev22W02 ※製品の仕様は、予告なく変更される場合があります。

重量	710 g
寸法 (W × H × D)	91 × 180 × 215 mm



パワープレーンレーザー3Gマルチ18V



発売元

株式会社 阪神交易

〒530-0012 大阪市北区芝田2-5-6 ニュー共栄ビル

E-mail: sales@hanshincocom

Made In PRC



Laserliner